

石川の印刷

IPIA

ISHIKAWA PRINTING INDUSTRY ASSOCIATION

CONTENTS

- ◎令和4年 年頭挨拶
- ◎新年互礼会
- ◎顕彰状授与式
- ◎令和3年度 中部地区印刷協議会下期会議
- ◎DTP技能検定試験
- ◎ソフトボール大会日程告知
- ◎印刷関連企業情報
- ◎第13回 ポスターグランプリの募集要項
- ◎令和3年度 理事会報告
- ◎会員短信/今後の予定

発行

石川県印刷工業組合

石川県金沢市玉鉾4丁目160
TEL.076-291-0557
<http://www.ishikawa-pia.jp/>
令和4年(2022年)3月31日発行

NO.
303



ご挨拶の前ですが、昨年11月、54歳の若さで急逝された故・木村賢一郎氏の石川県印刷関連団体協議会に対する功績に対し、改めて感謝を申し上げたいと存じます。木村さん、本当にありがとうございました。

改めまして、新年おめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられましたことと、心よりお慶び申し上げます。

今日は、公務ご多用にも関わりませず、石川県知事 谷本正憲 様、金沢市長 山野之義 様にご臨席を賜り、誠にありがとうございます。

また、会員企業の皆様におかれましては、新年の何かとご多用の中、ご参集くださり誠にありがとうございます。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止を最優先に会を進めさせていただきます。ご不便も多々あるかと思いますが、お許しただければ幸いに存じます。

さて、昨年も新型コロナウイルスの感染者数に振り回された一年でした。感染者の状況によって各種制限の強化と緩和が繰り返され、当地の経済も大きな痛手を受けました。特に印刷業界においては、各種イベントの中止によって印刷物が減少し、大変な思いをされた方も多く存じます。最近ではワクチン効果もあり、感染者数は低く抑えられるようになりましたので、経済活動の活発化と印刷業界の盛り上がりには期待しています。

しかし、コロナばかりに目を奪われてはいけません。SDGsとDXという考え方が常識となった年であり、これらのことは、今後の印刷業界を左右する変化だと思われまます。

SDGsの視点で言えば、紙ストローに代表されるように「紙」に対するニーズが高まってきています。とても明るい材料だと思えます。もちろん、印刷物は「紙」だけではありませんが、紙が印刷物が主役であることは間違いありません。脱プラをキーワードに紙の良さを再認識してもらえよう、紙の印刷物の価値を大いにアピールして行きましよう。

オンライン会議に代表されるDX(デジタルトランスフォー

令和4年 年頭挨拶

石川県印刷関連団体協議会 会長 吉田 克也
(石川県印刷工業組合 理事長)



メーション)で様々な業務に付随する印刷物が影響を受けています。飲食店に入れば紙製メニューがタッチパネルに代わっただけではなく、接触機会削減の観点で自分のスマホをタッチパネル代わりにするような店舗も珍しくなくなって来ました。こうしたことは一例に過ぎず、航空券や鉄道の乗車券など、DXによって印刷物が不要になってしまった分野は少なくありません。

その一方で、DXは印刷産業の収益拡大の良い機会であると考えています。印刷産業は、お客様の要望に沿った「オーダーメイド」の製品を製造することが多いため、いわゆる生産工程の標準化が容易ではなく、他の製造業に比べて生産工程全体最適化に対する取り組みが不十分だったかもしれません。だからこそ、DXによって生産状況の見える化を実現すれば、その結果として生産工程最適化、その果実としての収益向上の可能性が大いにあるはずで。

「変化を恐れるか、一歩踏み出すか」これは世界でナンバーワンの営業支援ツールを提供しているセールスフォース社のCMの一節です。私には印刷産業に向けたメッセージに思えてなりません。先程述べましたようにコロナ禍によって急激かつ大きな変化が私たちの行手を阻もうとしています。しかし、その変化の原因はコロナだけでしょうか？コロナ以前から変化は始まっていたと思います。

今年こそコロナが収束して良い年になると信じるとともに、ここに集う全員がともに力を合わせ、変化を恐れず一歩踏み出すことで、新しい社会経済構造に適應した「石川の印刷」を作り上げていきましょう。

以上、甚だ簡単ではございますが、新年の挨拶とさせていただきます。よろしくお願ひします。

石川県印刷関連団体協議会 新年互礼会

日時：令和4年1月6日(木) 午後5時開宴

場所：ANAクラウンプラザホテル金沢 3階「鳳の間」



長引くコロナ禍の中、新時代を生き抜く決意を新たに！

去る令和2年暮れより、世界は新型コロナウイルス感染症の拡大の恐怖が広がり、本年に至っても終息の気配を見せてない中、石川県内の感染拡大がやや落ち着いた令和4年1月6日、感染予防に徹したウイズコロナ環境に対応した新年互礼会を本年も実施することができた。なお、本新年互礼会に先立ち、昨年11月の叙勲を受章された吉田國男元会長の栄誉をたたえる顕彰状の授与式を行った。(別途記事)

今年は、谷本正憲石川県知事、山野之義金沢市長にもご出席をいただき直接、ご祝辞をいただいた。特に、谷本知事は、平成6年3月の就任以来、任期期間を振り返り、石川県の事業に当協議会会員が取り組んだ話題にも触れた。また、山野市長は、時代の変化と共に印刷業界が取り組んできた状況を鑑みて、来る将来像に期待を寄せた。

そして、石川県印刷関連団体協議会の会員は、極力密を避けるため、1社2名以内の参加として総数108名の参加となった。会場内では、ひとつの円卓に4名までとして、距離を1m以上開けてのセッティングを行った。司会進行は、北川和也専務理事が行い、国家静聴、顕彰状の授与、新年互礼会の開会宣言のち、吉田克也会長の年頭の挨拶、来賓のご挨拶、吉田國男元会長による乾杯、祝電披露(司会)と続き、中締めは、石川県製本工業組合を代表して示野憲一氏が行った。開会から閉会まで、約2時間と昨年よりもゆっくりとした時間をとり、感染防止を意識しながら実施をした。また、会食は、個別配膳の形で昨年よりも落ち着

いて食事ができる工夫を行った。なお、昨年は、会場内での挨拶は控えてもらう方向でお願いをしていたが、今年は、入場後はマスク着用による挨拶を認める形をとった。(事務局)



吉田國男元会長による乾杯



中締め 示野憲一氏

石川県知事 谷本正憲様からのご祝辞(抜粋)

あけましておめでとうございます。

コロナウイルスが昨年の10月以降、大変落ち着いた状況でございましたので、私も吉田会長と同様に「大変落ち着いた状況である」と申し上げたかったのですが、昨日、オミクロンの感染者が一人確認をされ、今日はまたお二人確認をされました。恐らく明日以降も、こういったかたちでの確認が続くのではないかと思います。(中略)オミクロンの感染拡大のスピードはものすごく速いとのことですので、病床が逼迫するかしなないかが当面の大きな課題になるわけです。今のところは病床に余裕がございますので、感染者はデルタ、オミクロンを問わずに全て病院で受け入れております。いずれ逼迫する状況が見えてくれば、ホテルでの療養、あるいは自宅での療養、メディカルチェックを加えた上で、そういう選択も排除できない、そんな形での対応をこれから進めていく必要があると思います。

印刷業界も新型コロナウイルスの関係で大変大きな影響を受けておられる。吉田会長のお話にもありましたが、特に飲食業界、そして旅館等を含めた観光関連産業全体にも極めて大きなダメージを受けておられます。そうした業界の再生に向けて、今、われわれは全力を投じていると申し上げます。

私がこの印刷関連団体協議会の新年会にお招きをいただいたのは、調べてみますと平成10年が最初でありましたので、数えてもう24回、ご案内をいただいているわけでありまして。改めてお礼を申し上げます。

そして平成7、8年頃に、商工労働部を通じて印刷業界について何か課題などがあればとお訊ねをしたとき、いろいろご提案、ご要望がございました。紙を中心とした印刷業務から脱皮をする、新たなビジネスチャンスを掴まなければいけない、そんなお話がありました。(中略)そして、デジタル化した映像や動画を、全国に石川県の魅力として発信をしていく、こんな事業を印刷関連業界にお願いしたことがありました。平成8年頃にスタートをし



て、平成28年くらいまで続いたと思います。予算で言えば、総額8億円くらいの予算を投じて、印刷業界の新たなビジネスチャンスとなる後押しを

させていただいた記憶があります。今、吉田会長から、コロナを新たな挑戦への一つの足がかりとして捉えていくという発想の転換についてのお話がありました。もちろん印刷でありますから、紙を媒体とした業務というのがこの業界の中心のお仕事になると思うわけですが、新たなビジネスを生み出していく、そんなチャレンジ精神がこれからも求められ続けるのではないかと思います。(中略)さまざまなニーズが印刷業界にはあろうかと思えます。印刷業は石川県にとっても大変大事な産業でございます。それが新たな挑戦をするということであれば、ぜひまた県にご提案をいただいて、県としても全面的にご支援をさせていただきたいと思えます。(中略)何より印刷業界のますますのご発展を心から祈念申し上げまして、ご挨拶させていただきたく思います。本当にご案内いただきまして、ありがとうございました。

金沢市長 山野之義様からのご祝辞(抜粋)

改めまして、あけましておめでとうございます。

お招きをいただき、心から感謝を申し上げます。私からも、危機感を共有したいという意味で、少しコロナのお話をさせていただきます。今ほど知事からお話がありました。昨日、石川県内でオミクロンが一人と。それを受けての知事の記者会見の直後に、実は3学期がまもなく始まりますので、教育委員会から各小中学校、金沢市立工業高校のほうに、今一度注意喚起のメッセージを送りました。(中略)併せて成人式があります。成人式は、金沢市の場合各地域公民館が中心となって行われますので、これも昨日のうちに、各公民館に注意喚起のメッセージを送りました。(中略)もう一つ、金沢市は「五感にごちそう金沢宿泊キャンペーン」というものを行っています。宿泊施設と飲食がセットのプログラムメニューをつくっていただいて、市が補助をしますよという事

業ですが、(中略)専門家の方にご意見もお聞きしながら、全国という枠は今も残っていますけれども、まん延防止措置に指定された地域には、新規の予約の受付を停止させていただきたいと、今日、記者会見で発表させていただきました。(中略)併せて、成し得る限りの対策をしっかりとっていくことによって、社会が動いている、この動きは止めないということやっていきたいと思っています。そのことを、あらためて皆さんと危機感を共有しながら、自分たちができることをしっかりとやっていながら、社会の動きは止めないということ、やっていきたいと思っています。

ところで、僕は漠然と、30年ほど前までは印刷業というのは、もしかしたら情報産業というふうに言われていたかもしれませんが、でも、この10年、20年くらいは、情報加工産業であったのかなと思っています。そして、この2、3年は、もう情報加工産業ではない、情報付加価値産業だという、これは僕の造語なのですが、情報に新たな価値を付け加えて、それを加工しながら発信をしていく、僕はそんな使命を持った業界が印刷業界ではないかという思いを持っています。(中略)まさにその付加価値を付けて、発信するための設備投資や、ネットワークのなかで、金沢市が何か一緒にできることがあるならば、一緒にさせていただくことによって、皆さんの業界がさらに発展をするために、一緒に取り組んでいきたいと改めてお誓いを申し上げまして、私からの挨拶とさせていただきます。

本日は、お招きをいただきまして、本当にありがとうございました。



顕彰状 授与式

令和3年11月3日の秋の叙勲に於いて、石川県印刷関連団体協議会 元会長(石川県印刷工業組合 元理事長[平成6年度~平成11年度])の吉田國男(ヨシダ印刷株式会社 相談役)さんが、旭日双光章を受章されました。そこで、その栄誉をたたえ石川県印刷関連団体協議会と石川県印刷工業組合を代表して、吉田克也会長(理事長)より、吉田國男さんに顕彰状と副賞を授与いたしました。

なお、吉田國男さんからの返礼品として、書道家の阿部豊寿氏揮毫の額装「翔」をいただきました。この額装は、現在、石川県印刷会館二階会議室に掲示しています。



—額装「翔」について—

令和元年8月23日に竣工した新しい石川県印刷会館の建設に先立ち、平成30年11月24日に旧印刷会館で行われた「印刷会館 感謝の集い」の際に、書道家の阿部豊寿先生(金沢市在住)が旧会館二階会議室の壁一面に描かれた文字「翔」を再度、額装となるよう新たに揮毫していただいたものです。参考：「翔」(しょう)には、かける／とぶ／飛びめぐるなどの意味があります。伝統ある印刷産業が、これからも末永く発展と飛躍を続けることを願うとの思いから描かれた文字です。

中部地区 印刷協議会

■令和3年度 下期会議開催

開催日時 令和4年2月18日(金) 13:00~17:00
開催方法 「ZOOM」によるリモート会議

以下の記事は、議事録を編集して掲載しました。

出席者

- | | |
|--|---|
| (1) 全印工連 鳥原副会長、瀬田副会長、長島事務局長 | ②環境・労務委員会 (富山県工組 寺田委員長) |
| (2) 地区協各県工組理事長(地区協会長・副会長) 中部地区協会長 岐阜県工組 大洞理事長 愛知県工組 鳥原理事長、酒井副理事長 三重県工組 水谷理事長 富山県工組 須垣理事長 石川県工組 吉田理事長 | ③組織・共済委員会 (愛知県工組 岩瀬委員長) ④教育・研修委員会 (岐阜県工組 小川委員長) ⑤取引公正化委員会 (三重県工組 伊藤委員長) |
| (3) 地区委員長 ①経営革新・マーケティング委員会 (石川県工組 今川副委員長) | (4) 地区協事務局 愛知県工組 河原専務理事、勝野事務局次長 (5) 地区協各県事務局 岐阜県工組 今井事務員 三重県工組 浅原事務局長 富山県工組 加藤事務局長 石川県工組 西川事務局長 |

【全体会議】 午後1時

◆ 開会 中部地区印刷協議会

河原事務局長の司会により開会

◆ 挨拶 中部地区印刷協会 大洞正和会長

新型コロナウイルス感染症の第6波の渦中にある。まん延防止等重点措置が発令され、まだ続きそうである。その中で印刷業界では、紙や資材の値上げにより経営は厳しい状況にある。本日の会議では、全印工連の取り組みをしっかりと吸収するとともに、意見交換を活発にしていたら、今日の会議で得た情報を共有して、各県工組へ持ち帰りぜひ組合員に伝えてほしい。

◆ 挨拶 全日本印刷工業組合連合会 鳥原久資副会長

この2年間、コロナ対応で各県工組は苦勞してきたが、リモートが進んだのを始め、多くのことを学び新たな可能性を感じるメリットもあった。全印工連では、印刷産業の深化を図るため新たな事業に着手し、幸せな働き方改革事業、環境労務対策、「印カレ」の充実、官公需対策を実施してきた。更に9地区でDX-PLATのトライアル、各メーカーデバイスとのインターフェイス構築、ファシリティの整備など進めている。また、印刷資材の値上げに対しては、しっかりと価格転嫁できるよう印刷議連を通して働きかけている。こうした全印工連の取り組み情報を組合員にしっかりと伝えて欲しい。

◆ 全印工連概況説明 全印工連 長島事務局長

「再生紙の入手状況等に関する調査」の結果、再生紙の入手は困難であり、再生紙の需要への対応はできないなど、再生紙の供給不足の実態が明らかとなり、グリーン購入法における判断基準の見直しが求められる。供給不足を解決するため2月15日中小印刷議員連盟の会合で、本

調査結果を提出して、更なる対策を講じるよう働きかけた。また、諸資材の高騰に対して官公需取引において価格転嫁できないという声が多く、実勢価格を踏まえた適正な予定価格の積算を要望した。国からは、最新の実勢価格を踏まえて予定価格を作成するという方針を自治体に要請すると回答があった。令和4年度全印工連フォーラムが9月30日(金)名古屋東急ホテルで開催される。理事長会、通常委員会のほか全青協の代表者会議を併催する。

◆ DX-PLATの本格稼働に向けて

全印工連 福田常務理事によるビデオ配信

DX事業の目的は、「高付加価値産業への転換」「生産性の向上」「経営の見える化」。これらの目的を達成するため、今年の6月から「組合員受注発注システム」「生産管理システム」「基幹業務システム」の提供を始める。

今期の活動は、DXセミナーの開催、DX-PLATの全国9地区でのトライアル実施、各メーカーデバイスとのインターフェイスの構築やシステム改修とファシリティの整備、運用に関する具体的な制度設計でDX-PLATの料金規約を制定する。料金案として、

- ・組合員間の受発注システム (JSP) 10,000円/月。
- ・生産管理システム (JWS) 20,000円/月で従量課金する。
※従量課金案 受注者側のみ30万円以下1%、
30万円以上の部分は、0.5%
- ・基幹業務システム (MIS) 10,000円/月。

2月14日に経済産業省のシステム検査(インターフェイス)に合格し、システムが完成、その他9地区での活動事例が紹介された。

◆ 委員会・理事長会報告

経営革新・マーケティング委員会

(石川県工組 今川副委員長)

1).各セミナーについて

今年度4つのセミナーと勝ち残り合宿について資料に基づき説明。来年度のセミナー2点の開催を案内。

2).事業承継支援事業の周知

事業承継センターの利用状況は契約が17件、問い合わせが1086件。事業承継ガイドブックは組合ご協力をお願いしたい。

3).印刷業経営動向実態調査の実施と普及

今年も11月から翌年3月末にかけて調査を予定、協力をお願いしたい。

4).CSR認定事業の普及と啓発

SDGsとの親和性も高く社会的にニーズも高まって来ているので取得の促進をお願いしたい。

5).共創ネットワーク通信の配信拡大と活用

目標10に対して実績12。来年度はより使いやすいようリニューアルする予定。

6).その他

DXの取り組みや地域創生等について意見交換

環境・労務委員会 (富山県工組 寺田委員長)

【報告事項】

1).令和4年3月までの雇用調整助成金の特例措置等

2).パワーハラスメント防止措置が中小企業事業主にも義務化 (R4.4.1施行)

3).改正育児・介護休業法への対応

【依頼事項】

1).中小印刷業モデル就業規則2021の販売

2).「知らなかったでは済まされない

労働法と労働基準法改正セミナー」の開催

3).環境マネジメントシステム認証・認定制度の普及推進

【協議事項及び委員会での意見より】

・改正育児・介護休業法への対応について

産後パパ育児が今年10月1日から施行される。男性社員が産休を取得できるこの制度は、制度があることを社員に伝える義務が事業所にはある。

・モデル就業規則2021の販売

自社の就業規則を整備し、就業規則が整備されていない事業所では、今回販売されたモデル就業規則を活用して、就業規則の整備を進めていただきたい。

組織・共済委員会 (愛知県工組 岩瀬委員長)

【依頼事項】

1).令和4年度共済加入促進キャンペーンの推進

令和4年度の重点工組は愛知県と岐阜県。

加入促進期間は、9月1日から翌年3月31日までの期間。

対象制度は、生命共済、せつび共済、医療・がん・介護共

済の3制度。

2).クラウドバックアップサービスの普及、加入増強

地震や自然災害時の危機管理は、どの企業にとっても事業継続の上で必須の事項であり、まだシステム上のバックアップを行っていない事業所に対し、その必要性を説き、サービスの普及、加入増強につなげてもらいたい。

3).組合員加入の促進

令和3年度数値目標は、組合員数純増及び増減ゼロの割合を増やし、減少率を令和2年度の-3.8%から0%に近づける。

教育・研修委員会 (岐阜県工組 小川委員長)

【報告事項】

1).技能検定「プリプレス職種DTP作業」の受検者数

全国で20工組108人が受検した。中部地区での受検者は53名であり全体のほぼ半数を占め、今後もリーディング地区として全国を引っ張って行きたい。

2).教育動画サイト「印カレ」の運営

教育動画サイト「印カレ」は現在42の動画がアップされている。更に内容を充実させ、組合員の皆様に役立つサイトに育てていきたい。

3).2021年度特別ライセンスプログラム目標加入本数の結果

この1年間で720本の新規加入があり、契約2年目の満了となる2021年末時点で8,321本の加入となっている。InDesign、Photoshop、Illustratorの三種の神器セットのプランを望む要望あり。

【依頼事項】

1).印刷営業講座・印刷営業技能審査認定試験の開催

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、令和3年度の実績は、東京都、山口県の2工組にとどまり、41名の受講、51名の受験となった。合格者は28名、54.9%の合格率であった。

2).総合求人サイト「イーアイデム」特別プランの周知

このプランは2017年から開始したもので、現在9工組28社が利用している。

サイトに掲載する画像数、内容量によりプランの概要は異なるが、スタンダード、ハイグレードの両プランが通常価格の6割引になるので、各社の採用活動のツールとして活用していただきたい。

【協議事項】

1).技能検定プリプレス職種DTP作業の受検者増に向けて

2).全印工連特別ライセンスプログラムの周知・普及

取引公正化委員会 (三重県工組 伊藤委員長)

【報告事項】

2月4日第6回官公需全国協議会を、「官公需の共同受注」をテーマにリモート開催し、全国26工組、49名が参加した。セミナー形式で3つの取組みが紹介され、宮城県印刷

工業組合理事長の針生英一氏からは仙台印刷工業団地協同組合での取組み、神奈川県印刷工業組合常務理事荒井慶太氏からは、相模原市印刷広告協同組合での取組み、山形県印刷工業組合理事村上慈氏からは、酒田市で協同組合未来創造印刷研究会での取組みを発表された。和歌山県で開催されたCSRセミナーでは、今後、組合でも行政に要求していく材料として、CSR調達など話があった。調達条件に、MUD有資格者を求める組織があること、また、競争ではなく、調達先にSDGSへの取組み、またMUDや環境推進工場、GPといった全印工連や日印産連が進めている制度をからめた調達こそ、行政が行っているSDGSの取組の推進につながるのではないかと。また持続可能社会の実現や誰ひとり取り残さないといったことに、環境問題に取り組み事業者、障害者や女性雇用、地域活動や社会活動を進めている企業からの調達を優先すべきではないかといったことを報告した。意見交換では、各県での取組みを報告いただいた。

理事長会 (石川県工組 吉田理事長)

(1) 中部地区印刷協議会令和4・5年度役員

会長 大洞岐阜県工組理事長

担当委員会

経営革新・マーケティング委員会 富山県工組

環境・労務委員会 岐阜県工組

組織・共済委員会 愛知県工組

教育・研修委員会 石川県工組

取引公正化委員会 三重県工組

(2) 全印工連からの連絡・報告

(全印工連 長島事務局長)

令和4・5年度地区印刷協議会の役員候補者の選任

全印工連への推薦 会長 3月8日まで

地区協委員長 5月1日まで

令和4・5年度全印工連の委員会機構は、令和3年度と同じ。

(3) その他

次回の地区協開催について

令和4年度 中部地区協 上期会議 (富山県)

令和4年6月17日(金)



◆ 意見・質疑・補足説明等

◆ 岐阜工組 飯尾副理事長 ◆

DX-PLATのプロジェクトチームに参加している。DX-PLATの本来のメリットに加えて新しいイノベーションを起こすきっかけとなればと考えている。

◆ 全印工連 瀬田副会長 ◆

DX-PLATをどう利用するかがポイントである。印刷工程の収益はスマイルカーブで川上の企画開発、川下の販売に比べ中間の製造は収益性が低い。そこで、仲間にやってもらうことは仲間にやってもらい、自分の強みは自分でやることにより、共存共栄していくことが必要になってくる。

◆ 三重県工組 土井副理事長 ◆

アドバイザリセンスプログラムにモリサワだけでなくフォントのライセンスを追加して欲しい。

◆ 富山県工組 東澤専務理事 ◆

印カレを昼休みに見るようにしている。30~40分の短いものも用意してもらえれば、ランチタイムで見ることができ。今では印刷もカーボンニュートラルが求められてきている。全印工連で、印刷業界のカーボンニュートラルに関する指針など示して欲しい。

◆ 岐阜県工組 河野専務理事 ◆

産後パパ育休による人材不足をDX-PLATのように自社の不足を他社の力を借りるというようなアイデアがあれば教えて欲しい。

◆ 三重県工組 水谷副理事長 ◆

デジタル化が急激に進んで官公庁の紙が激減した。デジタル商品券まで出てきた。

しかし、紙はなくなることはないで、印刷業界として頑張っていきたい。

◆ 石川県工組 田中常務理事 ◆

オフセットの技能検定を実施する会社に負担がかかっているため、受験生の会社で行いたいが、検定員、補佐員をどうするか課題もある。事例があれば教えて欲しい。

◆ 愛知県工組 酒井副理事長 ◆

10月1日全印工連親睦ゴルフは、新南愛知カントリークラブで開催する。

DX-PLATは、イノベーションのひとつとしてのチャレンジであり、仕事のやり方を変えるきっかけである。夢は全国とネットワークを作ることである。

官公庁のデジタル化が進み、半田市には地域創生として国から2800万円の補助金が出ている。今後はデジタル化関係の補助金が増えると思われるが、それに関連した受注事例を共有していきたい。

◆ 閉会挨拶 (須垣貴雄 富山県印刷工業組合理事長)

次回の地区協は、6月17日富山県で開催予定している。前回の富山県開催は、6年前であった。上期はぜひ皆様方とリアルでDX-PLATを始め様々の課題について意見交換したいと願っている。皆様のお越しをお待ちしている。

【国家検定】DTP 技能検定試験

**【令和3年度(後期)】
技能検定 プリプレス職種 DTP作業**

実技試験会場を5か所に拡大、今年も感染対策を万全にして実施

■ 「DTP技能研修会」の開催

日時：令和3年12月7日(火)

場所：石川県印刷会館 2階会議室

講師：有賀 誠氏

(全印工連特別顧問、東京工芸大学非常勤講師)

参加者：6社14名

■ 合格発表

日時：令和4年3月11日(金)

石川県商工労働部企画課から、組合事務局に連絡が入ります。

※受験結果は、発表当日中に組合事務局より各受験者のいる会社に連絡いたします。

1級合格：3名、1級学科のみ合格：1名 2級合格：5名、2級実技のみ合格：1名、2級学科のみ合格：1名

※今年度は、「石川県DTP技能検定 検定員分科会」の総力を挙げての実技試験の運営が行われた。検定委員6名、補佐員9名、予備検定委員5名、運営委員3名 計23名が実試験の運営に努めた。なお、予備検定委員とは、実技試験当日になって予定していた検定委員が、万が一欠席となった場合に、検定員分科会のメンバーの中から、前もって石川県職業能力開発協会に申請をしている方です。

■ 「実技試験」の実施

日時：令和4年1月23日(日)

場所：大村印刷(株)、(株)大和印刷社、(株)金沢シール [Mac OS]

(株)笠間製本印刷 [Windows]

田中昭文堂印刷(株) [Mac OS & Windows]

受験者：1級5名、2級6名(内 Windows 1級1名、2級1名)

■ 「学科試験」の実施

日時：令和4年2月6日(日)

場所：石川県地場産業振興センター本館

受験者：1級3名、2級8名

第25回 ソフトボール大会開催のお知らせ

日時：令和4年11月19日(土) 午前7:30~16:00

場所：金沢市専光寺ソフトボール場 (第3・4球場)



Giving Shape to Ideas

KONICA MINOLTA

コンパクトかつ 多才な生産機

COMPACT & INTELLIGENT

自動化・省人化・スキルレスをさらに強化。お客様の業務効率化や受注量増加、収益拡大に貢献します。

AccurioPress C7100

※写真はC7100iにオプションを装着したものです。

コニカミナolta ジャパン株式会社
プロフェッショナルプリント事業部 西日本営業統括部 営業4部

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15
三井住友海上名古屋しらかわビル
TEL.052-229-4624

多様な視点で印刷の未来を
デザインする

つながるプリントラボ

https://www.konicaminolta.jp/pr/printlab

「第13回ポスターグランプリ」の募集テーマが決まる！

今年は「カタチ」

- 対象** ポスター ビジュアル、キャッチコピーを含む作品
- テーマ** 「カタチ」 幅広いジャンル、豊かな発想と斬新な表現のポスター（ビジュアル・キャッチコピーを含む作品）を募集します。
- 募集期間** 令和4年8月22日(月)～9月3日(土)12時 愛知県印刷工業組合に必着
- 募集資格** 愛知県、岐阜県、三重県、石川県、富山県在住、または同5県の会社、大学(大学院、短期大学を含む)、専門学校、高等学校(高等専門学校を含む)に在籍している個人
- 募集部門** ・一般の部(プロ・アマ不問) ・大学生、専門学校生の部 ・高校生の部
- 募集作品** 未発表の作品、一人1点、印刷可能なものに限る
電磁媒体(CG)または、手描きによるもの、色彩表現は自由
- サイズ** ・一般の部 ・大学生、専門学校の部…B1判、縦型、発砲パネル貼り仕立て
・高校生の部…B2判、縦型、発砲パネル貼り仕立て
- ※発砲パネルの厚さは15mm以内。作品が剥がれないよう、しっかり貼り付けて提出。

出品料 無料

提出方法 下記①～③の手順に従って提出してください。

- ①WEBサイトにアクセスhttps://ai-in-ko.or.jp/poster-gp_13/
- ②必要事項を入力して「送信」
- ③登録したメールアドレスに確認メールが届くので、それをA4サイズで出力して、指定の部分を切り取って、応募作品裏面の上部中央に貼り付けて提出してください。

◎ 詳しくは、後日配布する「第13回ポスターグランプリ」募集要項をご確認願います。

愛知県・岐阜県・三重県・石川県・富山県印刷工業組合及び愛知県印刷協同組合では、第13回ポスターグランプリコンペティションを実施いたします。将来のグラフィックデザイン業界を担う学生、生徒及び一般のデザイナーを対象に作品を募集します。印刷産業界とデザイン関連業界のさらなる発展を目指してまいります。多くのご応募をお待ちしています。

グランプリ 1名(賞金10万)、優秀賞 6名(賞金2万円)、特別賞 13名(ギフトカード5千円分)、協賛会社賞 若干名(ギフトカード5千円分)他、「入賞・入選作品集」を贈呈します。

※石川県からの作品応募については、下記にお問い合わせください。

問合せ先

石川県印刷工業組合 事務局
ポスターグランプリ係 まで
〒921-8002 石川県金沢市玉鉾4-160
TEL : 076-291-0557 FAX : 076-291-7812
E-mail : info@ishikawaken-pia.or.jp

令和3年度 第3回(令和4年新年) 理事会

日時：令和4年1月15日(土)午後5時～
場所：東山 松魚亭 ホワイトの間 大広間
参加者：本人出席18名 委任状出席9名 理事出席 計27名
監事出席2名 事務局1名
実出席数：理事会21名、懇親会20名

議題：報告事項

- 1、全印工連 令和3年度 第3回理事会の報告
- 2、令和4年5年度 理事長候補者推薦委員会からの報告
- 3、各委員会報告/支部報告
- 4、令和4年石川県印刷関連団体協議会 新年互礼会の実施報告
- 5、令和3年度中部地区印刷協議会下期会議の予告
- 6、その他 令和4年度通常総会の日程と開催場所について

INFORMATION

会員短信

◇代表者変更

小松支部 有限会社金子印刷 代表取締役 金子哲也
(令和3年10月1日)

金沢支部 (株)北陸サンライズ 代表取締役 木村竹芳
(令和3年12月2日)

(株)栄光プリント 代表取締役 出村有基
(令和4年1月1日)

■お悔み ～謹んでご冥福をお祈り申し上げます～

清水邦夫様(金沢支部)
(有)シミズ印刷紙工 白山市番匠町582-1
代表者の実父 令和3年12月30日ご逝去 79歳

西野さつ枝様(金沢支部)
(株)キャスト西野 金沢市横山町25-12
代表者の実母 令和4年3月4日ご逝去 97歳

※今後の予定について、新型コロナウイルス感染症の拡大防止により当初の予定を変更する場合があります。

今後の予定

- 3月23日(水) 第4回理事会
石川県印刷会館 2階会議室
- 4月12日(火) 令和4年度 新入社員研修会
金沢市ものづくり会館
- 4月26日(火) 第5回理事会
石川県印刷会館 2階会議室
- 5月14日(土) 令和4年度通常総会
金沢ニューグランドホテル
- 6月17日(金) 令和4年度中部地区印刷協議会
ホテルグランクラス富山
- 7月上旬 オフセット印刷技能検定(実技試験)
会場未定
- 7月下旬 石川県印刷関連団体協議会 令和4年度通常総会
会場未定
- 9月3日(土) 第31回印刷の月ゴルフ大会
能登カントリークラブ
- 11月19日(土) 第25回ソフトボール大会
金沢市専光寺ソフトボール場

SEARCH

<http://www.ishikawa-pia.jp/> / E-mail : info@ishikawaken-pia.or.jp

GO